

明治150

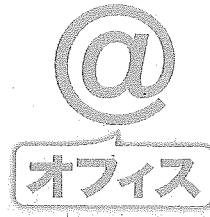
幕末に海外から鉄道技術が伝わり、日本に鉄道施設ができる過程を紹介。米国のペリーが將軍に献上した蒸気機関車の模型や、1872年(明治5年)に日本で初めて開業した新橋―横浜間の鉄道の様子を描いた色鮮

てっぱくで3

いる。  
開館時間は午前10時～午後6時。火曜休館。入館料金は一般1300円、小中高生600円、3歳以上300円。企画展は無料。問い合わせは同館(048・651・0088)へ。



蒸気機



三郷市を中心にもうすぐ創業100周年を迎え、私で3代目です。住宅関連を中心に地域に密着した事業を展開していますが、大正時代に呉服屋を創業してから米屋、養鶏関連、不動産と時代の要請に合った事業を展開、現在は別会社として特別養護老人ホームも経営しています。

三郷の中川沿いで住宅リフォームのショールームとして使用している建物は、1960年前後に近隣で養鶏の一大ブームを起した祖父が鶏の飼料倉庫として使っていたものです。その後、養鶏場用地の輪旋を頼まれたりしているうちに、不動産事業も手がけるようになりました。

# 良い街づくり 次の100年も

松井産業(三郷市)

松井 孝司 代表 66

介護事業を始めたのは私です。父ががん入院した際、様々な形で介護をしてくれる方々の横で私は何もできなかった。ちょうど、読売新聞に「ホームヘルパー3級」講習の折り込み広告が入っていたのに反応し、資格を取得。受講中にひらめいて2000年には介護福祉用具のレンタル販売事業を始めました。

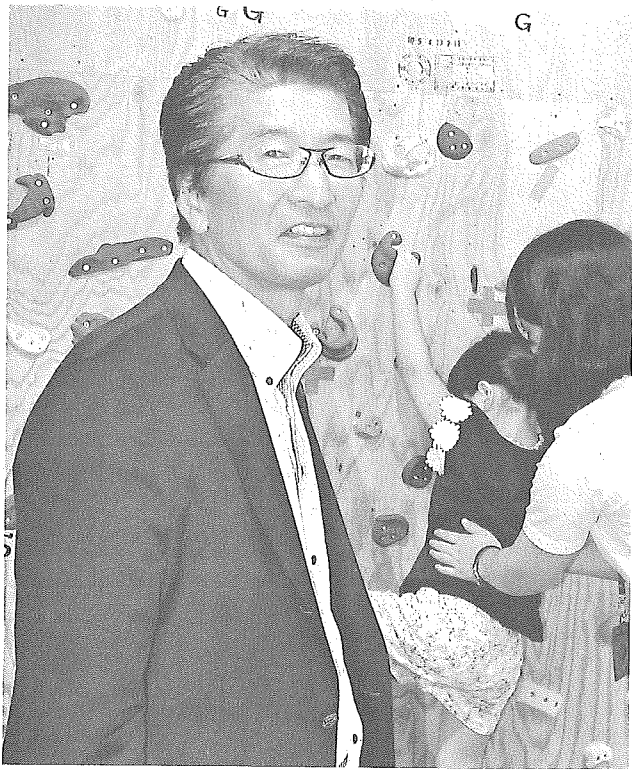
そうした中で、手すりなどバリアフリー(障壁なし)にする家屋のリフォームの重要性に気がつき事業化。それが発展して有料老人ホーム開設につながったわけです。グループ全体で約130人の規模ですから意思決定から着手は早いですよ。水泳の池江璃花子選手が幼少時にぶら下がったという幼児教室のうんていや、

東京五輪種目になるボルダリングにヒントを得たリフォームのほか、ペットや愛車とともに暮らしやすい住宅など、珍しい企画住宅も手がけ人気です。

資格取得も、日本一の建築知識を身に付けようとしているうちに116件に上り、現場の職人さんとも仲良くなります。本社の敷地で年3回イベントを開き、近隣の方々に楽しんでいただき、営業にも結びついていきます。地域で良い街づくりをしたいですからね。採用は大変ですが、他で断られた若者たちを積極的に雇ってゆっくり育てることもしています。

次の100年の目標は、これまでの「松井産業は真面目で堅くて信用がおける」との評判そのままに、時代のニーズに沿って柔軟に事業展開し、創業以来の価値観や理念を引き継いでいきたいと考えています。

飼料倉庫から転用したショールームでボルダリング壁の前に立つ松井代表



(飯村毅)

石原氏は鹿兒島県出身で、1987年に旧建設省に入省。大臣官房の技術調査課長などを歴任した。現在はさいたま市に住んでお



母子の健康づくりに  
ビタミン強化米配布  
坂戸市

坂戸市は8月末から、婚姻届の提出時と母子健康手帳の交付時にビタミンの一種・葉酸を含んだ「ビタミン強化米」の配布を始めた。母子の健康づくりの一環で、「おめでた」への祝意も込めた。県内市町村では初の試み。

血液や細胞を作る重要な役割を担う葉酸は妊娠前から妊娠初期の摂取が重要とされ、動脈硬化の予防などに効果があるという。市は2006年度、地元的女子栄養大と共同で「市葉酸プ

ロジエクト」を民の健康増進にユーの開発・普及組んできた。

配布するのは、エクトで市と連携食品会社「エルネスフーズ」が開発した商品で、約10キロのせて炊ける。市での婚姻件数は3000子手帳の交付は、

吉川市は、日、どの災害時に、小

吉川市大規模ドローン活用